

富山高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	インターンシップ		
科目基礎情報							
科目番号	0307		科目区分	専門 / 選択			
授業形態	演習		単位の種別と単位数	履修単位: 2			
開設学科	電子情報工学科		対象学年	4			
開設期	前期		週時間数	4			
教科書/教材							
担当教員	小熊 博						
到達目標							
<p>実習先で与えられたテーマに対し、これまでに修得した専門に関する知識や技術を用いて解決できる。 企業などにおける将来のキャリアイメージを具体的に持つことができる。 企業あるいは技術者・研究者が持つべき仕事への責任を知る。</p>							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安				
評価項目1	キャリアイメージをもとに、自身の能力を結び付けて仕事とのマッチングを考えることができる	企業などにおける将来のキャリアイメージを持てる	企業などにおける将来へのキャリアイメージが持てない				
評価項目2	自身の能力を客観的に評価し、高めようとする事ができる	自身の能力について自己評価ができる	自身の能力について自己評価ができない				
評価項目3	企業あるいは技術者・研究者が持つべき仕事への責任を例を挙げて説明できる	企業あるいは技術者・研究者が持つべき仕事への責任を考えることができる	企業あるいは技術者・研究者が持つべき仕事への責任について考えることができない				
学科の到達目標項目との関係							
JABEE B5							
教育方法等							
概要	校外での実習を通して、技術者の実務、企業人として活躍するために自身に必要な能力、企業における社会的責任を学ぶ。						
授業の進め方・方法	インターンシップのしおりに従い、実習機関を選び、校外での5日から10日以上の実習を行い、実習終了後に報告書の提出と実習報告についての口頭発表を行う。						
注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・実習期間中は実習先の関係者に敬意を払うとともに、礼節に気をつけること ・体調不良等により、やむを得ず休む場合には必ず実習先の実習責任者へ連絡すること ・報告書を作成し、実習責任者の検印を受けること 						
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週	インターンシップ先の調査	実習先について理解し説明できる。			
		2週	インターンシップ先の調査	実習先について理解し説明できる。			
		3週	事前研修	実習先による			
		4週	事前研修	実習先による			
		5週	事前研修	実習先による			
		6週	事前研修	実習先による			
		7週	事前研修	実習先による			
		8週	実習	実習先テーマによる			
	2ndQ	9週	実習	実習先テーマによる			
		10週	実習	実習先テーマによる			
		11週	実習	実習先テーマによる			
		12週	実習	実習先テーマによる			
		13週	レポート作成	実習の内容を報告書としてまとめることができる			
		14週	プレゼン資料作成	実習の内容をプレゼン資料としてまとめることができる			
		15週	発表会	実習の内容を発表し説明することができる			
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	30	0	50	20	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	30	0	50	20	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0